



国際姉妹都市

イーグルポイント市を表敬訪問

ラッセル市長より招待を受け、アメリカ合衆国独立記念行事に出席しました。

村長や議会議員、職員等14名がアメリカ合衆国・オレゴン州、イーグルポイント市の独立記念行事に出席してきました。

イーグルポイント市と昭和村は、平成17年度に国際姉妹都市提携を締結。今回は、イーグルポイント市のラッセル市長からの招待を受けて実現したもので、平成25年度以来の訪問になります。

7月3日、午前9時30分に役場を出発した一行は、サンフランシスコ経由で、メドフォード空港へ。空港では、イーグルポイント市のラッセル市長や関係者等が迎えに来てくれました。

翌日、現地時間の7月4日午前7時30分に、一行はホテルを出発し、イーグルポイント市庁舎に直行。議場で歓談が行われる中、堤村長と加藤議長がラッセル市長を今年10月に開催される「第21回昭和の秋まつり」に招待しました。その後、市庁舎内や消防署等を見学し、アメリカの独立記念日を祝うパレードの出発地点に移動しました。

午前11時から始まったパレードでは、堤村長がラッセル市長とオープンカーに同乗し、加藤議長をはじめ議会議員11名もトロリーバスに乗り、沿道を埋め尽くす観客の声援に手を振って応えていました。



①イーグルポイント市の議場で堤村長を中央に(赤いシャツの方がラッセル市長) ②沿道ではバンドが生演奏 ③イーグルポイント市庁舎前でスクールバスとともに ④独立記念パレードに臨む堤村長とラッセル市長 ⑤退役軍人もたたえる独立記念パレード ⑥独立記念を祝い海軍兵学校もパレードに参加